



ファインバブル技術 / 2025 年万博宣言

**私たち ISO/TC 281 と FBIA は ISO 国際標準化を通じて
ファインバブル技術の産業化を推進し ISO ビジョンの達成を目指します
「生活を より簡単に より安全に より良くする」¹⁾**

あらゆる場所で使われる ISO 規格：

私たちは ファインバブル技術に関する ISO 規格があらゆる場所で使用されることを促進するために 直径 1 μ m 未満の気泡については「ウルトラファインバブル」という用語を使用します
私たちは ISO 規格内での一貫性を維持し 産業界と研究界における使用上の混乱を避けるために「ナノバブル」という用語は使用しません^{1),2)}

グローバルニーズへの対応：

私たちは 多様なニーズと持続可能な開発目標 (SDGs) に対応し 環境に優しいファインバブル技術のグローバルな導入を促進するために ファインバブル技術の産業化を最優先課題として推進し その全体的かつ共通的な活用を促進します^{1),3)}

すべての声をきく：

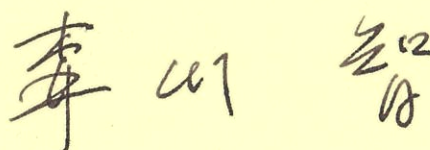
私たちは 安全 健康 ウェルビーイングや環境用途を含む幅広い応用分野の要求を満たすために TC 281 (ファインバブル技術) の文書の開発を通じて標準化を促進します¹⁾

2025 年 7 月 17 日

宣言者：



リチャード・スティーブン・ウォード - スミス
議長
ISO/TC 281



森川 智
会長
一般社団法人ファインバブル産業会 (FBIA)

[参考文献]：

- 1) ISO 戦略 2030、ISO の 2030 年目標
- 2) ISO 20480-1:2017 附属書 A ISO/TC 281 文書における「ナバブル」に代わる「ファインバブル」または「ウルトラファインバブル」という用語の使用
- 3) ISO/TR 24217-2:2021 ファインバブル技術 - メリットを示すためのガイドライン - 第 2 部：ファインバブル技術の応用への持続可能な開発目標 (SDGs) の貢献評価